

今日あの子を見た

アフガニスタンの音楽と踊りの夕べ



ちやるぱーさ (Chalpasah)

<http://rubab.web.fc2.com/chalpasah.htm>

2007年結成。ルバーブなど弦楽器担当の佐藤圭一とヴォーカル・パーカッション担当のやぎちさとによる、日本で唯一のアフガン音楽を専門に演奏するユニット。日本全国で200回近いコンサートを行う他、カルザイ大統領来日時の大使館での演奏や、グルザマン師の日本公演でのサポートなど、アフガニスタン音楽の紹介と普及に努めている。ちなみに「ちやるぱーさ」とはアフガニスタンの言葉で「ヤモリ」の意味。

上村菜々子 (Shrang Shrang: Afghan Dance Unit)

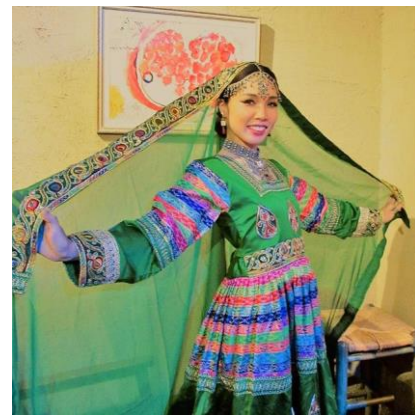
画家とダンサーの2つの顔を持つ。生演奏での即興表現を得意とし様々な演奏者と共演、「ちやるぱーさ」との共演を機にアフガニスタンの踊りに興味を持ち理解を深めている。

中井菜津美 (Shrang Shrang: Afghan Dance Unit)



幼少の頃よりモダンバレエを学び、現在は多摩美術大学ベリーダンスサークル「ななこぶらくだ」に所属。同

サークルOG、上村菜々子と共にアフガニスタンダンスに取り組む。



Donya 2003年インド・タゴール国際大学在学中にアラブ音楽やペルシャ音楽を聴き始める。08より国際アラビアンダンス協会でもベリーダンス・ペルシャダンスを学び、トルコで経験を積む。2016年より Donya's Studio をオープン、様々なイベントで活躍中。

TARO バンスリー (北インド音楽) 奏者

92年より中川博志氏に、96年より H.アミット・ロイ氏に師事。07年坂本龍一プロデュース「ロハス・クラシックコンサート」出演。映画「手塚治虫のブッダ 赤い砂漠よ永遠に」(2011)、映画「るろうに剣心」(2012、2014)、スーパー歌舞伎II「ワンピース」(2015)で挿入曲を演奏。インド、オーストラリア、南米、北米をはじめ国内外で演奏活動を行う。インド古典音楽の深い理解に基づく、叙情的かつダイナミックな演奏で、各方面より高い評価を受ける。



2018年2月18日(日) 5時半開演(5時開場)

Fee: 3500円(1ドリンク込)

コンタクト: chalpasah@gmail.com 080-5082-2037 kamimurananako@gmail.com 又は sekinoh@gmail.com

場所: 楽道庵神田司町2丁目16 <http://n-as.org/rakudoan>